

2021 年 入試改革

共通テスト「配点」確定！

英語はリーディング、リスニング各 100 点の均等配点！

旺文社 教育情報センター 2019 年 6 月 7 日

本日、大学入試センターは「令和 3 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」を発表した。これにより共通テストの科目、配点、試験時間、出題範囲などが確定したことになる。注目は配点で、昨年の第 2 回試行調査で大方予想はついていたが、ようやく明らかになった。英語はリーディングとリスニングが各 100 点の均等配点となったことが要注意だ。

共通テストの配点が確定したことで、各大学の新入試予告の公表は今後、加速するだろう。

●科目・配点のポイント

<出題科目>

科目は現状のセンター試験と同様。科目の選択方法等（理科の「選択方法 A～D」など）も変わらない。ただし以下の国語、数学①、英語で内容、試験時間、配点に変更がある。

<国語、数学①>

国語と数学（I、IA）に記述式が入り、試験時間が延長（国語；80 分⇒100 分、数学①；60 分⇒70 分）。記述式の配点は、国語は満点外で「マーク＝200 点」＋「記述＝段階別」。数学は満点内で「マーク＋記述＝100 点」。国語は段階別評価（試行調査では A～E 評価）のため、満点内に組み込めず、数学は点数が与えられるため、満点内におさまった。

<英語>

試験時間は変わらないが、配点が大きく変更。リーディング、リスニング各 100 点の均等配点となった。なお「筆記」は「リーディング」に名称変更している。共通テストの英語は Reading と Listening の 2 技能を測定するという性質が明確化された。

英語のリーディング、リスニングの均等配点は、高校や受験生に相当大きな影響を与えるはずだ。均等配点についてはすでに「昨年 6 月…第 2 回試行調査は均等配点にすること」、「本年 4 月…共通テスト本番も均等配点にすること」が示されている。しかし後者は 70 ページ以上におよぶ試行調査の結果報告書の 1 文。高校現場での認知は決して高くはなかっただろうし、配点が示されなければ現実味もわかかなかっただろう。

共通テスト初の受験生は、すでに高 2 の 6 月をむかえている。これまでの筆記 200 点、リスニング 50 点とは対策は大きく変わる。高校現場は早急な対応が必要になるだろう。

●2021年 共通テスト 出題科目／試験時間／配点

※下線は現在からの変更点。

教科	出題科目	試験時間	配点	備考
国語	国語	100分 (現在は80分)	マーク式＝200点 記述式＝段階別 (現在はマーク式のみ200点)	●出題範囲は「国語総合」。 ●マーク式は「近代以降の文章＝2問100点」「古文＝1問50点」「漢文＝1問50点」。 ● 記述式は近代以降の文章のみ。小問3問。
地理歴史	世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B	1科目選択＝60分 2科目選択＝130分 (解答時間は120分)	各100点	●2科目選択の場合、同一名称を含む科目の組み合わせは不可。 ●受験する科目数は出願時に申請。
公民	現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済			
数学①	数学Ⅰ／数学Ⅰ・数学A	1科目選択＝ 70分 (現在は60分)	各100点(記述式含む) (現在はマーク式のみ100点)	● 記述式の出題範囲は「数学Ⅰ」。小問3問。 ●数学Aは次の3項目から2項目を選択。⇒「場合の数と確率」「整数の性質」「図形の性質」。
数学②	数学Ⅱ／数学Ⅱ・数学B／簿記・会計／情報関係基礎	1科目選択＝60分	各100点	●数学Bは次の3項目から2項目を選択。⇒「数列」「ベクトル」「確率分布と統計的な推測」。 ●簿記・会計の出題範囲は、「簿記」および「財務会計Ⅰ」。「財務会計Ⅰ」の出題範囲は、株式会社の会計の基礎的事項を含めた、財務会計の基礎。 ●情報関係基礎の出題範囲は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目。 ●簿記・会計、情報関係基礎の問題冊子の配付を希望する場合は出願時に申請。
理科①	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	2科目選択＝60分	各50点(2科目計100点)	●次のいずれかの選択方法で科目を選択。 【A】基礎2科目 【B】発展1科目 【C】基礎2科目＋発展1科目 【D】発展2科目 ●選択方法は出願時に申請。 ● 各発展科目にあった大問の選択は廃止。
理科②	物理／化学／生物／地学	1科目選択＝60分 2科目選択＝130分 (解答時間は120分)	各100点	
外国語	英語／ドイツ語／フランス語／中国語／韓国語	1科目選択 ●英語 ・リーディング＝80分 ・リスニング＝60分 (解答時間は30分) ●英語以外 ・筆記＝80分	●英語 ・ リーディング＝100点 ・ リスニング＝100点 (現在は筆記200点、リスニング＝50点) ●英語以外 ・各200点	●英語の出題範囲は、「コミュニケーション英語Ⅰ」「同Ⅱ」「英語表現Ⅰ」。 ●英語は原則、リーディングとリスニングの双方を解答。 ● 英語リスニングの問題音声は「1回読み」と「2回読み」のもので構成。 ●英語以外の問題冊子の配付を希望する場合は出願時に申請。

大学入試センター2019年6月7日公表「令和3年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」、「令和3年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト問題作成方針」をもとに旺文社作成。